



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
11月号

令和5年
11月2日

自主的に学びたくなる授業づくり②

子どもたちの学びの姿を①知識・技能②思考・判断・表現力③学びに向かう力の3つ

の観点に分けてあゆみ等でお示ししています。北小グランドデザイン（裏面参照）にもある

ように、子どもたちが自主的に学びたくなるような授業づくりを先生方がすることと学びに

向かう力の関係は密接なつながりがあると感じています。このような意欲等をどう育んでい

くかが大切であり難しい部分です。なぜなら意欲等は「心の内側からしか湧いてこない」と

認識しているからです。例えば5年4組の総合学習で挨拶運動の取り組みがあります。これ

は、5年4組が自分たちを含めて「朝の挨拶をできている人が少ないのではないか」という問い

から出発しています。とてもすばらしい気づきと実践です。地域の方からも「朝から元気で

いいですね」とお褒めの言葉をいただきました。挨拶はお互いに元気と笑顔になったり、複雑

な人間関係を緩和したりする効果があります。今後も学校、保護者、地域総ぐるみで「心の

内側からしか湧いてこない」意欲等を引き出していきたいです。

昨年度に引き続き、高学年257名を対象にAIアプリのキュピナを利用した自主学习、

通称「サンライズ」を10月17日からスタートしました。今年は算数と国語で各500問

以上の取り組みをした児童を本紙面で紹介したいと思います。

サンライズ500問達成者①（令和5年11月1日現在）コツコツとスキマに！

算数 すでに4名

国語 すでに3名

HP上でのお名前掲載は省略させていただきます。

心豊かにたくましく確かな学力を身につけた子どもの育成

学び合い高め合う学校づくり

学校教育目標(園小中一貫教育)

学校経営の重点

豊かな心

- ①あいさつをしっかりと
 - ②相手の気持ちを考える
 - ③みんなと仲良くする
- (相手を理解し、コミュニケーション力を身につけた子ども)

徳

自己肯定感を高める仲間づくり

確かな学力

- ⑦学習に一生涯取り組む
- (目標を立て、自ら進んで学習に取り組む子ども)

自主的に学びたくなる授業づくり

どのように社会とかわり、よりよい人生を送るか
学びに向かう力、人間力の涵養

たくましさ

- ④バランスよく食べる
 - ⑤早寝早起きをする
 - ⑥時間やままりを守る
- (感謝の気持ちを持ち、地域と共に育つ子ども)

体

健康で安心・安全な環境づくり

各指導(内容)事項の確実な定着

何ができるようにするか
知識・技能の習得

知

聴く・考える・伝える時間の保障

できることをどう使うか
思考力、判断力、表現力の育成

実施するために何が必要か

- ・with コロナを踏まえ、※エシカル教育を中核にした新しい学校生活様式の創造
- ・学校、保護者、地域総ぐるみで北っ子の資質・能力を育む次世代の学校づくり
- ・人権感覚の育成と実践を重視した、通いたい・勤めたい学校づくり